



2011年(平成23年) 10月 6日発行 Vol.11

志摩市応援倶楽部 志摩びとの会事務局
〒517-0592
三重県志摩市阿児町鶴方 3098-22 志摩市役所 企画政策課内
TEL: 0599-44-0205 FAX: 0599-44-5252
e-mail: shimabito@city.shima.lg.jp
HP: http://www.city.shima.mie.jp/shimabito/index.cfm

～事務局通信～

先日の台風12号により、被害にあわれました方に心よりお見舞い申し上げます。

さて、前回の志摩びとだより vol.10 でお知らせしていました「志摩びとの会ふるさと交流会」の開催が12月23日(金)に決定いたしました。

志摩市の豊かな食材に舌鼓を打ちながら、会員の皆様方の交流を深めていただきたいと思います。

また、12月21日～25日には「美し国、まいろう伊勢志摩キャンペーン」の一環として、大王町波切漁港で「御食つ国・志摩」年末海族市を開催しております。名産品がお得な値段で購入できるほか、会員の皆様方への特典もございます。この機会に、是非ともお立ち寄りください。

会員の皆様とお会いできる日を心からお待ちしております。

御食つ国志摩ブログ

志摩市では、御食つ国志摩ブログと題して、主に志摩の豊かな里海に関する情報を発信しております。「里海ってなに?」という基本的なことから、イベントの報告など、「稼げる・学べる・遊べる、新しい里海」を創生していくための取り組みを紹介しています。志摩市のホームページからご覧いただけますので、ぜひともチェックしてください。



「御食つ国志摩ブログ」アドレスはこちら
<http://www.city.shima.mie.jp/blog/>

郡上市・志摩市友好都市提携協定を締結

6月30日に志摩市役所本庁舎にて、岐阜県郡上市と志摩市が、友好都市提携協定を締結しました。

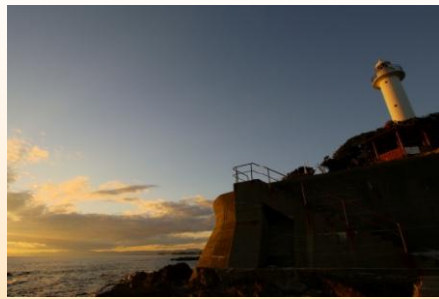
『山』と『海』の自然環境の違いを活かしながら、両市民の交流を通して友好親善が促進され、更なる友情と信頼が深まり相互の発展が永く持続することを祈願し、友好の証として、同じデザインを使用した記念品を交換しました。郡上市から志摩市へは「郡上本染のテーブルセンター」が、志摩市から郡上市へは「真珠をちりばめた貝細工」がそれぞれ贈られました。



志摩の夕陽スポット

今回は、志摩半島の最南端に位置する麦崎から見る夕陽を紹介いたします。

麦崎は、眼下は荒波に洗われた海食崖で、沖合には岩礁が多く海の難所として知られます。



海女漁のシーズンになると「日本の音風景百選」に選ばれた海女の磯笛がよく聞こえる場所です。

また、冬至から2月中頃には、小島と和具大島の間に沈んでいく夕陽がみられますので、撮影におススメとなっています。

志摩びとの会 ふるさと交流会

今年、ふるさと交流会と題し、志摩で交流会を開催します。あおサ～も、皆さんに会えるのを楽しみしています。皆さん、奮ってご参加ください。

とき 平成23年12月23日(祝・金) 12:00～14:00

ところ: 伊勢志摩ロイヤルホテル

会費: 5,000円

※申し込み・お問い合わせは 志摩びとの会事務局(TEL0599-44-0205)まで



イベント歳時記

日時	イベント(開催場所)
10/15(土)	ええじゃんか祭(阿児町)
10/22(土)	真珠祭(阿児町)
11/4(金)～	ミズノクラシック
11/6(日)	(近鉄賢島カンツリークラブ)
12/21(水)～	第3回年末海族市
12/25(日)	(大王町 波切漁港)

海女さんの豆知識

第4回 海女の種類

海女は、大きく分類して「舟人(ふねど、ふなど)」、「徒人(かちど)」に分類されます。

「舟人」は、夫婦、親子、兄弟等の男女ペアで漁へ出掛け、男が舟を操り、女性が潜ります。海女が潜るときには、20kgもある錘(おもり)を持って一気に海底まで沈んでいき、息が続く限り這うようにして海底でアワビやサザエなどの獲物を探します。そして、息がギリギリになると自分の腰に巻きつけてある命綱を引っ張って舟へ引き上げるように合図を送ります。操船している男性は、その知らせを察知して機械で一気に巻き上げます。ですから、潜っている海女もかなりの重労働ですが、船を操る男性側も、いつも神経を研ぎ澄まして注意をしなければ重大事故につながります。また、操船する側は、潮や風の流れて船

が流されないように舵を取りながら、海女の指示する場所へ船を操らなければならないので、大変な技術と経験が必要となります。



現在は機械を利用して一気に海面まで巻き上げますが、機械化される前は、毎回、錘と海女を巻き上げる必要がありましたので、やわな人間に勤まる仕事ではありませんでした。このように、舟人海女は二人で一日中過ごすので仲が良くなければ仕事できません。特に男性は女性の命の綱を握っていますので、互いの信頼関係なくしてはできない仕事なのです。

一方、「徒人」は、一艘の船に数人から十数人の海女が乗り込み漁場まで行き、そこから海に入ります。船頭は徒前(とまえ)といって船の持ち主でもあります。漁場へ着くと海女たちは次々と海に飛び込み、自分の目当ての漁場へ向かいます。この、自分の目当ての漁場のことを志摩地方では「あじろ」と呼んでいます。以前、たくさんアワビを取った場所だったり、人に内緒の自分だけの漁場です。「徒人」は先の「舟人」とは違い、自分の力で潜ったり上がったりを繰り返します。一回潜って上がるまでの一連の動作を「頭(かしら)」と言います。

このほか、海女の種類には「浜子(はまこ)」と言われている、直接自分で海岸から泳いでいく人もいます。この人たちは岸に近い浅い岩場で操業をします。以前は、このような人たちを「徒人」と呼び、船に乗ってグループで行く人たちを「サツパ」と呼んでいたようですが、最近ではこれらの区別が曖昧になり、夫婦など二人で行く海女を「舟人」、グループで行く海女を「徒人」、浜から泳いで行く海女を「浜子」ということが多くなっていますが、志摩においても各地でこの呼び方が違い、別の言葉が使われている例もあります。



＜志摩いそぶえ会 きらりレシピ＞ 離れていても志摩の味

◎志摩いそぶえ会…県内外のお客様を、心からもてなし、志摩の良さを一人でも多くの方に知っていただくこと、志摩町のおかみさんを中心に活動。

★ヒジキのあげきんちゃく★

お子様にも喜ばれる一品です。



材料 (4人分)

- A** すしあげ・・・4枚
いんげん・・・40g
人参・・・40g
ひじき・・・40g
卵・・・4個

B 味付け

- だし汁・・・カップ3
みりん・・・大さじ2
砂糖・・・大さじ2
醤油・・・大さじ2
うす口醤油・・・大さじ2

作り方

- ①あげは、油ぬきして袋にしておく。
- ②いんげんと人参は5cmに切って下ゆでをしておき、ヒジキも下ゆでする。
- ③②の物をあげの袋に入れて、生卵を1つ割って入れて、爪楊枝でとめる。
- ④鍋にBを入れ煮立てる。③を入れ10分煮る。

志摩のパワースポット

石仏 (潮仏)



また、女性の腰から下の病にご利益があるといわれており、子宝、安産を願う女性や、海女さんからの信仰も厚く、遠方からも多くの方がお参りに訪れています。

志摩の神秘的なスポットを紹介するこのコーナー。今回は「石仏 (潮仏)」を紹介いたします。

志摩町御座海岸西の浅瀬の海中に祀られている全国的に珍しい自然の岩で、海の干満により仏様が見え隠れするため「潮仏」とも呼ばれています。



アクセスなど詳しくは…
志摩市観光協会 (TEL:0599-46-0570) まで!

今年もやります! 開催決定! 全国の島々が集まる祭典

アイランダー2011

2011年 入場無料
11/26(土)・27(日)

島の体験メニュー、求人、空家情報など 島への定住・交流を応援します!

場所 池袋サンシャインシティ 文化会館3F 展示ホールC
時間 10:00~18:00 (2日目は17:00まで)

全国の島々が集まる祭典 アイランダー2011

11月26日(土)・27日(日)に池袋サンシャインシティ文化会館で、全国の島々が集まる祭典「アイランダー2011」が開催されます。

島の魅力を体験する情報や島での求人情報などを幅広くPRしますので、お近くの方はぜひご来場ください!

詳しくは下記ホームページまで
<http://www.i-lander.com/2011/index.html>



ご協力ください。

ご協力ください。

★志摩市ふるさと応援寄附条例★

志摩市では、この地域に暮らす人たちが他の地域に暮らしていても、絶えず「心のふるさと志摩」を想い、また志摩市の発展を願う人たちの熱き心を地域づくりに活かし、住民参加型の地方自治を進めるため、志摩市ふるさと応援寄附条例を制定しました。

★寄附金の運用目的を指定できます★

寄附金の運用方法は、寄附していただいた方ご自身により、次の7項目からご指定できます。

- (1) 環境に関する事業
- (2) 生活・安全に関する事業
- (3) 産業の振興に関する事業
- (4) 健康・福祉に関する事業
- (5) 教育・文化に関する事業
- (6) まちづくりに関する事業
- (7) その他個別の指定事業

★申し込み方法★

寄附金額は1口5,000円より。申請をいただいた方に

振込用紙をお送りします。詳しくは企画政策課まで

(TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252)

大阪三重県人会からのお知らせ

「志摩びとの会」大阪交流会で皆様にお会いでき、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

日頃は大阪三重県人会に何かとご協力を賜り有難うございます。

本会は、今年も他の県人会様、同窓会様と連携し、オール関西での「関西三重県人の集い」として、各方面から多彩なゲストをお招きし開催する運びとなっております。

ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひごぞってご参加下さいますようお願い申し上げます。

「関西三重県人の集い」

日時：平成23年10月29日(土)

午前10時30分【受付】

午前11時30分「集い開始」

午後2時頃終了予定

会場：スイスホテル南海大阪8階「浪華の間」

会費 個人：8,000円、団体：7,000円

※問い合わせ先：大阪三重県人会事務局

担当：森川、中西(晴美)

住所：大阪市北区梅田1-11-4

大阪駅前第4ビル8階(三重県大阪事務所内)

TEL：06-6347-1932

FAX：06-6347-1935

伊勢志摩温泉

真珠の湯めぐりキャンペーン

10月1日(土)
～12月29日(木)

志摩市の天然温泉をめぐって身体も心もぼかぼかに!



天然温泉を源泉を持つ志摩市の6施設いずれかに宿泊すると「湯めぐり手形」がもらえ、対象4施設の温泉に無料で入浴できます。

また、スタンプラリーに参加すると抽選でペア宿泊券が当たります。

※ご利用の際に、入湯税150円が必要となります。

伊勢志摩キャンペーン実施中!

心やすらぐ日本の聖地「お伊勢さん」。

朝・昼・夕と違った美しい海景色に、取れたての海の幸、癒しの温泉。伊勢・鳥羽・志摩をゆったりとめぐれば、たくさんの発見と大きな感動が待っています。

伊勢志摩キャンペーンでは、この時期だけのお得なプランやイベントをたっぷりご用意し、おもてなしいたします。

秋冬は、伊勢志摩をスローに旅してみませんか。

伊勢志摩キャンペーン
美しい国、まいる。計
伊勢・鳥羽・志摩
2011.10.1～2012.3.31



伊勢志摩を
旅して応募
しよう

ビッグプレゼント

思い出に残る豪華な旅「スペシャルな旅プラン」をプレゼント!

なんと総額1,000万円分のペア宿泊券やお食事券、特産品が当たります!

また、伊勢志摩でしか体験できない「スペシャル」な旅もプレゼントします。

志摩市では賢島駅特別駅長、ペンギンの「志摩ちゃん」との一日駅長体験や、旅館の女将さんのお仕事体験など盛りだくさんのコースをご用意しています。

たっぷり楽しんだ後、ご応募ください。



「御食つ国志摩」 年末海族市

大王町・波切漁港で行われる毎年恒例の海族市。

伊勢エビ、かき、天然ぶりはじめ、各種干物、真珠製品など伊勢志摩の名産品がお得な値段でゲットできるチャンスですよ～



12月21日(水)
～12月25日(日)



～忙しい日常からリセット～

リフレッシュウォーキング

2012年1月22日(日)・2月19日

志摩の絶景を眺めながらウォーキング。ホテルでランチを食べてリフレッシュしましょう。女性にオススメ!



それぞれ詳細については・・・

伊勢志摩キャンペーン実行委員会事務局

【伊勢志摩観光コンベンション機構内】

(TEL:0596-44-0800) まで